

地域おこし協力隊

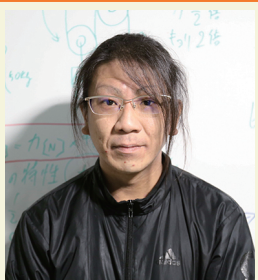
厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します！

現在活動している協力隊〈11月末現在〉

農業▷9人 教育魅力化▷3人 スポーツ▷1人
起業型▷11人 協働型▷12人 福祉▷1人

協働型協力隊
さとう つかさ
佐藤 司さん

着任：令和5年4月(1年目)
出身：室蘭市



—これまでの経歴を教えてください。

大学卒業後、教師になろうと思っていたのですが、ビジネスを学びたくって一般企業に就職しました。マーケティングや経営戦略、財務について学んだのち、家庭教師派遣会社に転職して5年間指導技術を磨き、その後独立して家庭教師のビジネスを始めました。その時は道内のあちこちで小・中・高校の全教科のほか、社会人の公務員試験対策も指導していました。コロナ禍の時、知人の紹介で町内にあるSUE塾を臨時で手伝うことになり、今年4月から本格的に講師として着任し勉強を教えています。

—着任後、厚真町ではどのようなことをしていますか？

株式会社educaveに所属して、週5日SUE塾で小・中・高校の全教科を一人で教えています。基本的に来塾してもらっていますが、またコロナ禍のようなことが起

こるとも限らないので、オンライン授業も並行して行っています。隣接する旅館が繁忙期の時は手伝いもしています。

—どのような指導を心がけていますか？

公式の丸暗記ではなく、公式を自分で導きだせるようになぜそうなるのかを理解してもらうようにしています。また、子供たちのレベルや行きたい学校がそれぞれ違うので、一人ひとりに合わせて指導しています。本人のやりたいことが一番大事だと思っていますので、無理に勉強を勧めることはしません。

—厚真町の印象を教えてください。

町の雰囲気も子どももおおらかで、斜に構えることなく素直に物事を考えてくれるという印象です。都市部の子どもは、受験に対して危機感を抱いたり焦ったりしますが、町内の子どもは競争ではなく自分がボーダーをどう乗り越えるかを考えていると感じています。

—3年後はどうなっていたらいいですか？

苫小牧市まで行かなくても、SUE塾で十分な指導が受けられることをもっと知ってもらい、たくさんの生徒が来るように頑張りたいと思います。教育に携わるようになってから、子どもたちが行きたい学校に進学したり、やりたいことができるようにサポートをすることが自分の仕事だとずっとと思っていますので、それを続けていきたいです。